

# 医務室だよい

学生の皆さん、こんにちは。寒い日が続いていますが体調はいかがですか。

去年は学生相談室・医務室合同イベント「アロマハンドケア」にご参加いただき、ありがとうございました。ご参加いただいた皆さんからは、とてもリラックスできた、気持ち良かった、などのお声を多数いただきました！！また、次回の合同イベントも是非お楽しみに(\*´艸`)

## 薬物乱用防止について

さて、今年度最後の医務室だよいのテーマは薬物乱用防止についてです。

まず、薬物乱用とは一体どういう事なのかを確認しておきましょう。

薬物乱用とは、薬品を本来の医療目的から外れて使用することや、違法な薬物を不正に使用することです。違法な薬物は一度使用しただけでも乱用となりますし、所持しているだけでも犯罪となります。今回は青少年の検挙率が急激に増加していると言われていた大麻に焦点を当ててお話したいと思います。

### そもそも大麻って何??

大麻とは、アサ科の一年草です。テトラヒドロカンナビロール (THC) という脳に作用する成分を含んでいて、乾燥させた葉などをあぶって煙を吸うと酩酊感、陶酔感、幻覚作用などがもたらされます。日本では大麻取締法により、無免許の栽培、所持は違法となります。

### 大麻の有害性

脳などの中枢神経系に作用するので、以下のような変化が生じます。

- ・ 酒に酔ったような感覚や手足の麻痺など
- ・ 視覚、聴覚、味覚、触覚等が鋭敏になる
- ・ 思考が分裂して、現在、過去、未来の観念が混乱する
- ・ 重度の心配やパニック、妄想・幻覚を引き起こすため、殺人などの重大犯罪を引き起こすことがある



また、依存性が強いので「一度だけ・・・」などの興味本位で使用した時にも抜け出せなくなる可能性が高いという特徴があります。さらに、その強い依存性から大麻を入手するために窃盗、詐欺、売春などの犯罪行為を犯してしまう事もあります。

### なぜ若者の大麻乱用が増えている?

欧米の一部で嗜好目的での使用が合法化されてきていることが若者の意識の変化に影響を与えているのではないかとされています。他国とは言え合法で認められているくらいなのだから、そこまで人体に影響はないのであろう、依存性もないのであろうという誤った認識が若年層に広がっているようです。

また、インターネットの普及により大麻の入手が簡単になっている事も要因です。

では、なぜ一部の国や地域で大麻が合法化されているのでしょうか。



これは既に水際で阻止できないほど大麻が広がってしまった事が原因とされています。そのため厳罰化すると警察や医療など多額の税金が投入されることになります。社会的な影響を鑑みて規制や厳罰化ではなく課税をしながら管理するという方法で仕方なく合法化しているという実情があるようです。そこまで広がってしまった背景にはやはり強い依存性がある事は間違いないのではないのでしょうか。

## 大麻を使用するきっかけ

若者の大麻使用のきっかけは、友人や恋人など人とのつながりの中で始まる事が多いと指摘されています。また、一生に一度くらい経験してみたい、武勇伝になるのではないかなどという好奇心がきっかけとなる事も多いようです。



## 薬物をすすめられたら・・・

先ほども言いましたが、最初に薬物に手を染めるきっかけとなるのは友人や恋人など、なんとなく断りにくい関係の人物にすすめられた時が多いとされています。ですが、もし違法薬物をすすめられた時には、きっぱりと断ってください。断る、逃げる事は勇気がいる事ですが、一度でも薬物を使用してしまったら、それはもうあなただけの問題ではなくなってしまいます。家族、友人や恋人などの対人関係、学生生活、健康、社会など様々な問題に発展してしまうので最初に断る勇気を持つことが大切です。薬物について何か困っている事や不安な事があれば以下のURLにアクセスし、然るべき相談機関に相談するようにしましょう。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/yakubuturanyou/other/madoguchi.html>

(厚生労働省HP 薬物乱用防止相談窓口一覧)

## ウイルス変異について

一時的に落ち着いていた新型コロナウイルス感染症ですが、ここへ来て再度感染が拡大しています。現在主流になりつつあるのは、皆さんもご存じ【オミクロン株】ですね。新型コロナウイルスの変異株として、これまでアルファ株、ベータ株、ガンマ株、デルタ株などがありましたが、なぜウイルスは変異するのでしょうか。これは、簡単に言うとウイルスの生存戦略です。ウイルスは細菌と違い自己増殖ができず他の生物に感染する事で増殖するので、より多くの宿主に感染していく必要があります。

致死率の高いウイルスが今回の新型コロナウイルスのように爆発的に世界に広がりにくいのは、感染した宿主が亡くなってしまった場合、ウイルスも一緒に死滅するためです。

新型コロナウイルスは致死率に関して言えばそこまで高くないものの、感染力が非常に強く、巧みに増殖していくウイルスと言えます。ウイルスは増殖する際にコピーミスを繰り返す事で変異するので、ウイルスにとって変異はコピーミスではなく進化と言っても良いかもしれません。

では、ウイルスの変異を防ぐにはどうしたら良いのか、という事ですが、これは感染の拡大を防ぐ事に尽きます。感染拡大を防ぐことができれば、ウイルスの増殖を防ぐのでコピーミスをする回数自体が減少するという事です。オミクロン株は、感染力は強いものの重症化はしにくいとされていますが、このまま感染者が増え続ければ医療の逼迫は避けられず重症化する人も増えてくる可能性は高いです。

重症化しないという言葉に油断することなく、これまで通り一人一人が基本的な感染対策を講じる事が必要だと言えるでしょう。

